

「デートセラピスト」
あなたを満たしたい。

一夜かぎりの恋人

MY (K) NIGHT

マイ・ナイト

川村壱馬 RIKU 吉野北人 | 安達祐実 穂志もえか 夏子 | 織田梨沙 中山求一部 松本妃代 | 坂井真紀/村上淳

主題歌：片隅 / THE RAMPAGE (rhythm zone)

監督・脚本：中川龍太郎 企画プロデュース：EKILE HIRO コンセプトプロデューサー：小竹正人 音楽：YUKI KANESAKA 製作総指揮：深村一 森博貴 エグゼクティブプロデューサー：森博貴 遠坂史久
プロデューサー：小川江利子 櫻井真一 榎野浩之 柴原裕一 製作総括：滝澤昌人 アソシエイトプロデューサー：井上啓大 清水洋一 配給総括：高橋敏弘 撮影：鈴木雅也 照明：市川直樹 録音：伊豆田俊明 美術：澤田幸久
編集：中山英奈 編集：高良真秀 衣裳：山口真 ヘアメイク：菅原美和子 サウンドエフェクト：小嶋彩 (J.S.A) 監製：島崎久仁 制作担当：川上泰弘 ラインプロデューサー：本島雄雄 宣伝プロデューサー：増田真一郎
企画製作：H.A.V. 制作プロダクション：タブ 配給：松竹 ©2023 H.A.V. / MY (K) NIGHT

12.1 fri

横浜—“三つの男女”の物語





今夜も世界を

夫の浮気を知り、満たされない心を埋めようとする主婦。

余命わずかな母親に婚約者を紹介したい高校教師。

映える写真を撮り続けるフォロワー7万人のインスタグラマー。

それぞれに悩みや思いを抱え、“救い”を求めている3人の女性たち。

彼女らが頼ったのは、女性を癒やし、世界を救う[MY KNIGHT]の

“デートセラピスト”＝一夜かぎりの恋人たち――。

夜の横浜を舞台に、3組の男女の誰も知らない物語が始まる。

Introduction

デートセラピスト――刹那、イチヤ、刻を演じるのは、川村壱馬、RIKU、吉野北人。（共に、THE RAMPAGE）。近年、映画・ドラマ・舞台などで俳優活動にも精力的に取り組む。3人がトリプル主演を務め、夜の世界に生き、それぞれもまた心に傷やわだかまりを抱えたワケありの男たちを繊細に演じ、見事なアンサンブルを魅せる。さらに主題歌「片隅」もTHE RAMPAGEが担当。映画の世界観に寄り添った小竹正人による歌詞と切ないメロディが、一夜限りの物語を彩る。

それぞれの事情からデートセラピストに“救い”を求める女性たちを演じるのは、安達祐実、穂志もえか、夏子。さらに坂井真紀、村上淳ら演技派が静かな名演で脇を固める。物語の舞台となる夜の横浜伊勢佐木町の、雑多ながら美しい風景も、本作の主役のひとつとなっている。

監督・脚本を務めたのは『四月の永い夢』（18）が第39回モスクワ国際映画祭、国際映画批評家連盟賞・ロシア映画批評家連盟特別表彰を受賞した中川龍太郎。『わたしは光をにぎっている』（19）では第41回モスクワ国際映画祭に特別招待。『静かな雨』（20）が第20回東京フィルメックスにて観客賞受賞。繊細な心理描写と俳優のナチュラルな演技を引き出す手腕に定評のある気鋭のシネアストが、切なくも儂い人間ドラマを美しい映像で表現する。

2023/日本 /5.1ch/ シネスコ /91分

救いに行きまですか

